

<第4340回>

目的地：三石山（紀泉）

担当者：熊谷

実施日：2023年2月26日（日）

形式：ハイキング

費用：¥1,350.-

参加者：10名

天気：晴時々雪

行程：

南海紀見峠駅(9:31)→(9:53)林道分かれ(10:00)→(11:00)横尾辻(11:07)→(11:37)三石山[昼食](12:07)→四ツ辻(12:35)→(13:56)杉村公園[ティータイム](14:25)→(14:47)南海御幸辻駅[解散]

感想：

集合の紀見峠駅で、昨日の金剛山ライブカメラで積雪20cmとのことだったので、三石山もアイゼンが必要かも知れない旨を説明し、寒い中出発しました。はじめ少し高山林道を登ったあとは地道に入り、林道との交差を繰り返しながら植林地の中を登っていきます。途中小雪が舞い出し、寒さが増してきました。手袋をしていても指先がとても冷たく感じられます。横尾辻でアイゼンを装着予定でしたが、積雪は全くありません。今日のハイライトの三石山への急坂を一気かけあがり、山頂に到着しました。展望は全くなし。紀見峠駅から同じ時間頃に出発した別の10人くらいの山岳会が集合写真を撮っていたので、撮影係を申し出て、次に青雲会の集合写真を撮っていただきました。このグループは下山時まで、抜きつ抜かれつの同一行程でした。マイナス5°Cで寒いので早く出発しようということになり、早々と山頂をあとにしました。御幸辻駅方面への下山路はとても歩きやすく、こちらがメインルートという感じでした。山の南側で北風があたらないためか、寒さもだいぶやわらぎ、植生も徐々に植林地から雑木林へと変わり、のんびりとしたハイクを楽しめました。そして杉村公園の吊り橋を渡り公園エリアへと入りました。吊り橋は結構ゆれました。時間もあったので、杉村公園内の杉村やすらぎ広場でティータイムを楽しみました。公園内は火器厳禁のため、各自のお湯を持ちよりました。ここは令和3年11月開園の新しい施設で、子供向けの遊具も多く、たくさんの家族連れが車で遊びに来ていました。杉村公園を抜けると鉄道の線路がすぐ見えてきて、最後に三石山のピークの眺めを確認しつつ、御幸辻駅に到着しました。皆様お疲れ様でした。

特記：

杉村公園内にはトイレがあります。